

## 家庭学習の手引き（丹波小6年）

1 学習時間のめやす 80分

2 学習の開始・終了時刻



いつ（曜日など）	時間帯（開始時刻～終了時刻）
平日	: ~ :
土・日	: ~ :

【一言反省】

1学期

2学期

3 学習のメニュー（お決まりコース＋お好みコース）

**お決まりコース** 基礎基本をしっかり身に付けるコースです

**漢字** ○ 漢字ドリルや国語の教科書を活用して、今習っている漢字だけでなく、5年生で習った漢字も練習しよう。  
○ ていねいに書くと、それだけ集中して書くので、忘れにくくなります。  
○ 前の日にまちがった漢字は、必ず書き直して練習しよう。

**計算** ○ ノートに計算練習をします。終わったら自分で答え合わせをして、まちがったところはやり直しをしよう。

**プリント** ○ 最初は何も見ないで、自分の力だけで解く。できなかつたり、分からなかつたりした問題は、えん筆で印をつけ、教科書やノートで調べて解く。  
○ どうしてもできなかつた問題は、赤えん筆で印を付け、先生に質問する。

**日記** ○ その日の出来事を思い出し、一番書きたいことや伝えたいことを選択し、自分の考えや気持ちを入れながら表現してみよう。  
○ 教科書のすぐれた表現をまねして気持ちや様子を表現してみよう。表現力がつきます。  
○ 習っていない漢字でも、漢字で書いた方が意味が分かりやすくなる言葉もあります。辞典で調べて書くように心がけよう。

**音読** ○ すらすら読めるか確かめるために音読を、情景を思い描きながら黙読を、明日テストの場合、テストにそなえて線を引きながらなど、その目的に合わせた読み方を工夫しよう。

**お好みコース** 自分に必要な学習を自分で考えてする学習→自学

①各教科 苦手解決とまとめですっきり！

国語

○ 学習したところを音読する。  
学習したところの要点をまとめる。  
言葉の意味、新出漢字の部首、読み方、熟語を調べて書く。  
漢字テスト・テストで間違えたところをもう一度する。  
本や新聞記事を読み、感想を書く。  
身近な事をテーマにして、作文を書く。



社会

○ 学習したところを音読する。  
学習したところの要点をまとめる。（図や表から分かることをまとめる）  
歴史上の人物について、くわしく調べてまとめる。  
○ 学習したことに関係のある情報を集める。（新聞記事・インターネットなど）



算数

○ 学習したところを音読する。  
学習したところの要点をまとめる。（公式や計算方法、大切な言葉を視写）  
学習した問題をもう一度する。  
チャレンジ問題・応用問題をやる。



理科

○ 学習したところを音読する。  
学習したところの要点をまとめる。  
実験をした場合、何を調べる実験か、どのように実験をすすめたのか、結果はどうだったか、分かったことをまとめる。  
学習したことと関係のある事を調べる。（本・図鑑・インターネットなど）



その他

図工…スケッチをしたり、必要な材料や道具を準備したりする。  
音楽…テレビやラジオから流れてくる音楽に耳を傾ける。リコーダー練習  
体育…家でできる運動をする。（ストレッチ・縄跳び・持久走など）  
総合…活動がスムーズに進むように、資料の集めや下調べをする。  
家庭科…お手伝いをする。（料理・洗濯・そうじなど）



②読書

**頭と心にたっぷり栄養！**  
○ 時間を作って読む。特に土曜日、日曜日は集中的に読書をする。  
○ ジャンルも考えて読むようにする。

★毎月23日は「親子読書の日」★